

要 旨

試験委託者 環境庁

表 題： アクリル酸－２－ヒドロキシエチルのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号： NO1998-生20

試験方法： 本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo. 203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： アクリル酸－２－ヒドロキシエチル
- 2) 方式： 半止水式(24時間毎に換水)
- 3) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 試験濃度： 対照区、10、5.6、3.2、1.8及び1.0mg/L
- 5) 暴露期間： 96時間
- 6) 試験液量： 3.0L
- 7) 生物数： 10尾/濃度区
- 8) 照明： 16時間明/8時間暗
- 9) エアレーション： なし
- 10) 温度： 24±1℃
- 11) 試験水中の被験物質の分析： HPLC法(開始時、換水前)

結果

- 1) 96時間の半数致死濃度(LC50)： 6.5mg/L (95%信頼区間：5.4～8.3mg/L)
- 2) 0%死亡最高濃度： 3.2mg/L
- 3) 100%死亡最低濃度： 10.0mg/L